

FM/AM コンパクトディスク プレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



CDX-C4300



警告

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこなうなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

⚠警告・⚠注意	4
はじめに	6
まず、本機をリセットする	6
時計を合わせる	7
各部のなまえ	8
CD・ラジオの聞きかた	10
ロータリーコマンダー(別売り)の操作	12

CD・MD

CD/MDを聞く	14
繰り返し聞く (リピート再生)	17
曲順を変えて聞く (シャッフル再生)	18
CDに名前をつける(ディスクメモ/ カスタムファイル)	19
CDの聞きたい曲だけを聞く (バンク/カスタムファイル)	21
ディスクを名前で探す (リスト)	23

ラジオ

放送局を自動で登録する	24
特定の放送局を登録する	27
放送局に名前をつける (ステーションメモ)	28
放送局を名前で探す (リスト)	29

テレビ・ビデオ

別売りのテレビを見る	30
放送局やディスクの情報を見る (リスト)	32
別売りのビデオを見る	33
映像を見ながらCD/MDを聞く (サイマルプレイ)	34
ロータリーコマンダーでサイマルプレイ をする(サイマルプレイ)	35

携帯電話

電話をかける	36
電話を受ける	37
その他の操作	38
その他の設定	39
音のバランスや音質を設定する (バランス/フェーダー) (バス/トレブル)	40

その他の操作

重低音を強調する	41
サブウーファースの出力レベルを 設定する	42
音声出力の周波数を調整する	43
音や表示などの設定を変える (SET UP)	44

使用上のご注意	46
ワイヤレスリモートコマンダー RM-X47(別売り)	48
故障かな?	49
CD/MDのエラー表示	51
保証書とアフターサービス	52
主な仕様	53
索引	54



火災

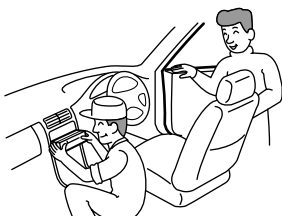


感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する
本機の実装には専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の
「取り付けと接続」の説明に従って、正し
く取り付けてください。正しい取り付けを
しないと、火災や感電の原因となります。



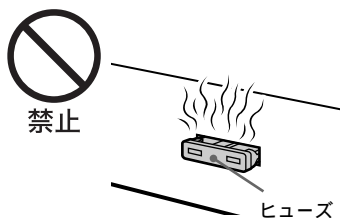
内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となり
ます。万一、水や異物が入ったときは、す
ぐに電源を切り、お買い上げ店またはソ
ニーサービス窓口にご相談ください。

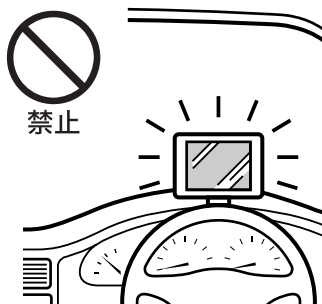


規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズ
に記された規定容量のアンペア数のものを
お使いください。規定容量を越えるヒュー
ズを使うと、火災の原因となります。



前方の視界を妨げる場所に、ディス
プレイやモニターを取り付けない
前方の視界の妨げになると、事故やけがの
原因となります。また、取り付ける場所
が、助手席用エアバッグシステムの動作の
妨げにならないことを確認してください。



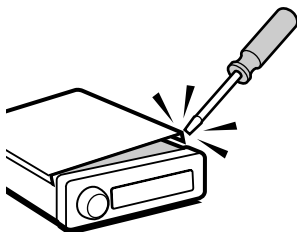
分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店または
ソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



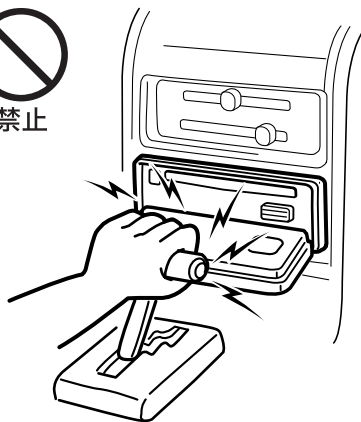
走行中はフロントパネルを開けない

車両によってはフロントパネルが開いていると運転操作の妨げになる場合があります。この場合は、CDの取り出しや交換は必ず車を止めて行って下さい。

また、フロントパネルを開けてから走行してください。



禁止



注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となる
ことがあります。



禁止



はじめに

- 本機はCDとラジオのメディアに対応。
- 運転感覚で操作できるロータリーコマンダー（別売り）に対応。

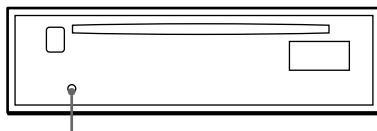
また、以下に記載した別売りの機器も本機のボタンで操作できます。

- CDチェンジャー、MDチェンジャー
- テレビ、ビデオ
- 携帯電話用ハンズフリーキット

この取扱説明書では、本機の使いかたの他に、別売りのCD/MDチェンジャーやテレビ、ビデオ、携帯電話用ハンズフリーユニット、ロータリーコマンダーを接続した場合の操作方法についても説明しています。

まず、本機をリセットする

初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをつま楊子の先などで押す。ただし、針のような物で強く押すと故障の原因となります。



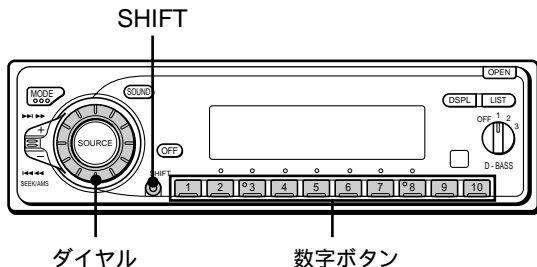
リセットボタン

ご注意

- リセットボタンを押すと、時刻などの登録した内容が消えるものがあります。その場合は、登録し直してください。
- リセットボタンを押してから10秒間はCDを入れないでください。リセットされないことがあります。その場合は、もう一度リセットボタンを押してください。
- リセットボタンを押すと、自動的にデモンストレーションが表示されます。この場合は、各ソースボタンを押して、本機の電源を入れてください。デモンストレーション表示は解除され、次にリセットするまで表示しなくなります。

時計を合わせる

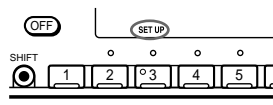
本機は12時間表示です。



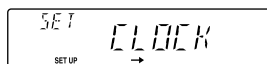
時計

- 1 車のイグニッションキーをONにする。
- 2 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。

SHIFTボタンを押すと、
操作できる数字ボタンの
上に表示が出ます。



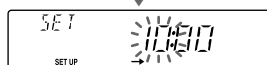
- 3 数字ボタン3 (SET UP) を押す。



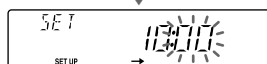
- ① 数字ボタン5 (→) を押す。



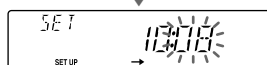
- ② ダイアルを回して「時」を合わせる。



- ③ 数字ボタン5 (→) を押す。



- ④ ダイアルを回して「分」を合わせる。



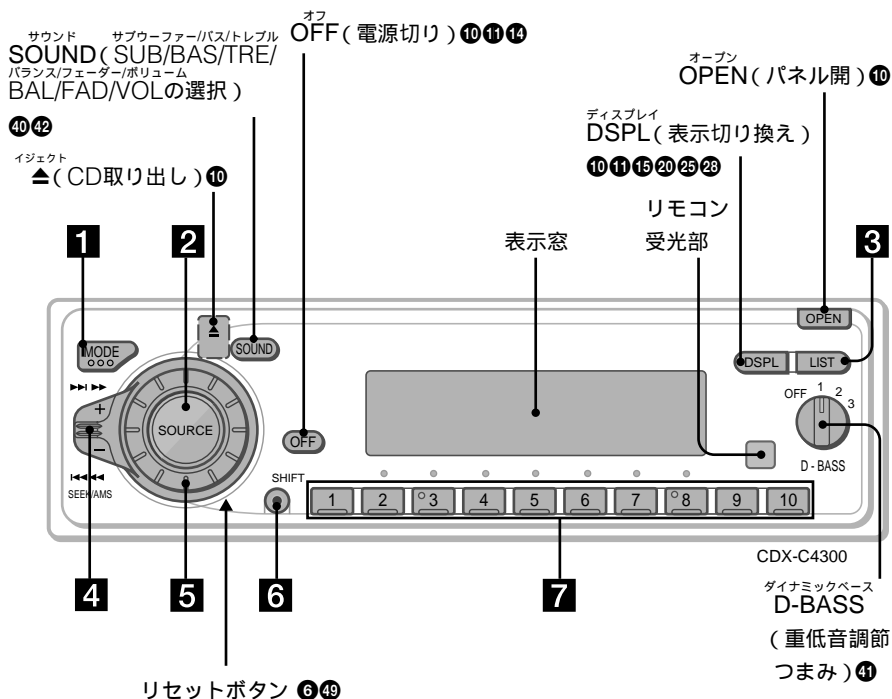
- 4 SHIFTボタンを押す。

時計がスタートします。

- 5 最後に、SHIFTボタンを押す。

各部のなまえ

くわしい説明は●内のページをご覧ください。

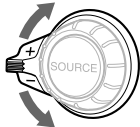


1 モード

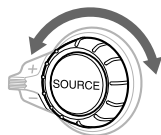
チューナー TUNER	FM/AM切り換え 11 24 25 27
シーディー CD	CD再生、CDチェンジャー 選択 14 20
エムディー MD	MD再生、 MDチェンジャー選択 14
テレビ TV	TV/Video切り換え 30 31 33 34
テレフォン TEL	設定する 36 37 38

2 ソース
SOURCE (ラジオ/CD/MD/TV/TEL切
り替え) **10 11 20 24 25 27 30 31 33 34 36 37 38 39****3** リスト

ラジオ	放送局に名前をつける 28/ 一覧を見る 29 32
シーディー CD	ディスクに名前をつける 19 20/ 一覧を見る 29 32
エムディー MD	一覧を見る 29 32
テレビ	放送局に名前をつける/ 放送局の一覧を見る 32

4 シーク/エー・エム・エス
SEEK/AMS (頭出し / ラジオ選局)
10 11 15 21 25 27 31 36 38 49

ラジオ	周波数の低い 放送局へ(下 に押し続ける)	周波数の高い 放送局へ(上 に押し続ける)
CD/MD	前の曲へ 早戻し(下に 押し続ける)	次の曲へ 早送り(上に 押し続ける)
TEL	前の履歴へ	次の履歴へ

5 サブウーファー/バス/トレブル/バランス/フェーダー/ボリューム
SUB/BAS/TRE/BAL/FAD/VOL 音量調
節)ダイヤル **7 10 11 19 20 23 36 38 40 42**

音量調節	小さく	大きく
サブウーファー の出力設定	小さく	大きく
バランス	左へ	右へ
フェーダー	後ろへ	前へ
TEL	前へ	次へ

6 シフト
SHIFT
プレイモード
PLAY MODE **21 22 24 25 26 27 30 31 39**
セットアップ
SET UP **7 16 43 45**
シャッフル
SHUF **18**
リピート
REP **17****7** 数字(1~10)ボタン

ラジオ	放送局の登録 / 選択 11 25 27
CD/MD	チェンジャー内のディスク の選択 15
テレビ	チャンネルの登録 / 選択 31
TEL	電話番号の選択 36

CD・ラジオの聞きかた

CDを聞く

1 パネルを開ける

2 CDを入れる

レーベル面を上にして入れます。
自動的に再生が始まります。

CDを取り出す

音量を調節する

3 パネルを手で
閉める

CDを聞きながら探す(サーチ)

再生中にSEEK/AMSつまみを上下に押し続ける。

先に進める



前に戻す

指を離すと、そこから再生されます。

CDの曲の頭出し

再生中にSEEK/AMSつまみを上下に押し続けて離す。

次の曲へ進む



曲の頭や前の
曲へ戻す

戻したい曲の数だけ上下に押します。

止める / 電源を切るには
OFFボタンを押します。

ディスクが入っているときは



が点灯します。

この場合は、SOURCEボタンを押して
「CD」表示にすると再生が始まります。

表示を切り換えるには
DSPLボタンを押します。

本機は8cmCDがそのまま再生できます。
8cmCDにシングルアダプターをつけて再生
すると誤動作することがありますので使用し
ないでください。

ラジオを聞く

1 ラジオ受信にする

2 FMまたはAMを選ぶ

表示を切り換える



音量を調節
する

電源を切る

3 聞きたい 放送局を選ぶ

自動選局で受信する

SEEK/AMSつまみを上下に押して離します。自動的に受信すると止まります。

高い周波数へ



低い周波数へ

聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSつまみを上下に押し続けます。

高い周波数へ



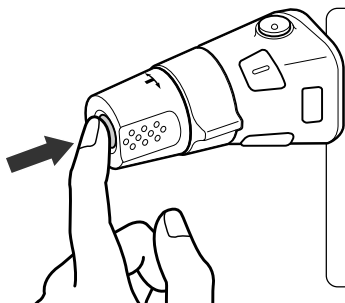
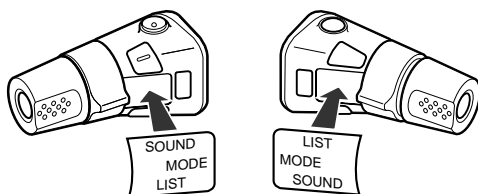
低い周波数へ

数字ボタンに登録してあるときに選ぶことができます。くわしくは24、27ページをご覧ください。

ロータリーコマンダー(別売り)の操作

ロータリーコマンダーのシールについて

ボタン名称のシールが2枚付属されています。ロータリーコマンダーを取り付ける向きに合わせて、シールを貼ってください。

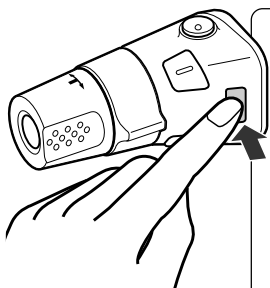


SOURCEボタンを押すと

本機の電源が入り、繰り返し押すとソースがTUNER CD MD* TV* TEL*と切り換わります。

テレビ、ビデオを接続してお使いの場合は、2秒以上押すとサイマルセレクトモードになります。サイマルプレイについては、35ページをご覧ください。

* 別売りの機器を接続時のみ表示します。



MODEボタンを押すと

ラジオの時：FM AM ...

CDの時：CD1 CD2 ...

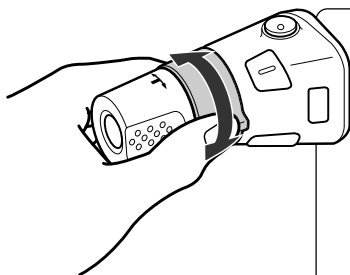
MDの時：MD1 MD2 ...

テレビ/ビデオの時：TV AUX ...

携帯電話をかけるとき：ダイヤルをはじめる

携帯電話を受けるとき：着信する

と切り換わる



SEEK/AMSつまみを短く回して離すと

ラジオ... 自動的に放送局を受信する

回し続けると特定の周波数に合わせられる

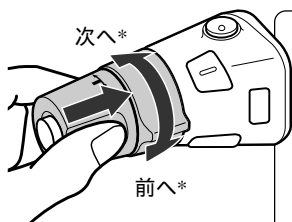
CD/MD... 曲の頭出しをする

回し続けると早く送られ、離すと再生に戻る

テレビ... 自動的に放送局を受信する

回し続けると特定のチャンネルに合わせられる

携帯電話... 発信・着信履歴をそれぞれ最大10件まで呼び出す



PRESET/DISCつまみを押しながら回すと
ラジオ... 登録した放送局を順に受信する
CD/MD... ディスクを切り換える
テレビ... 登録したチャンネルを切り換える
携帯電話... 登録されている電話番号を呼び出す

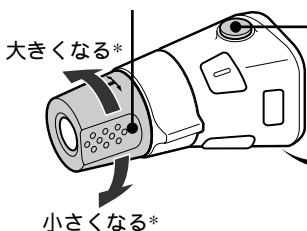
* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。

音量を調節する^{ボリューム} (VOLつまみを回す)

携帯電話のとき：

通話前：携帯電話に登録されている電話番号を呼び出す。

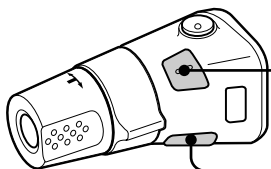
通話中：音量を調節する



音量を瞬時に下げる^{アッテネート} (ATTボタンを押す)
解除するにはもう一度押すか、本体のダイヤルを回します。

電源を切る^{オフ} (OFFボタンを押す)

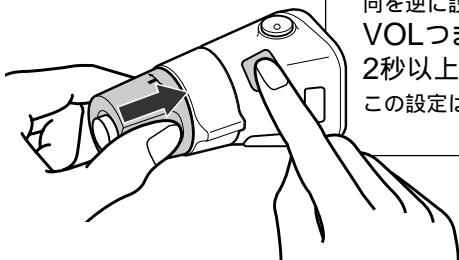
* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。



音量調節・音質選択する^{サウンド} (SOUNDボタンを押す)
本体のSOUNDボタンと同じ働きをします。

リストを表示する^{リスト} (LISTボタンを押す)
本体のLISTボタンと同じ働きをします。

つまみの操作方向を切り換える



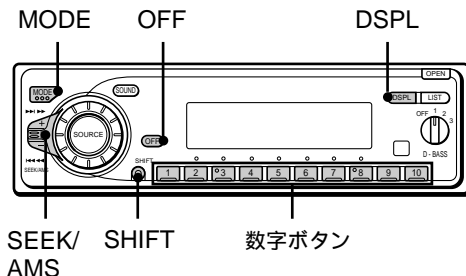
運転席の左右どちら側に取り付けるかで、つまみの操作方向を逆に設定できます。

VOLつまみを押しながら、SOUNDボタンを2秒以上押す

この設定は、本体でもできます(44ページ)。

CD/MDを聞く

本機または別売りのCD/MDチェンジャーを使って、CDやMDを再生できます。



聞きたい機器を選ぶ

再生中にMODEボタンを繰り返し押して、聞きたいCD/MD機器（本機または別売りのCD/MD機器）に切り換える。

CDの場合

CD1（本機）→ CD2（CD機器1）→
CD3（CD機器2）

MDの場合

MD1（MD機器1）→ MD2（MD機器2）→
MD3（MD機器3）

再生をやめるには

別のソースに切り換えるか、OFFボタンを押します。

ご注意

- 本機ではCD TEXTに記録されているディスク / アーティスト名や曲名などはアルファベットと数字のみ表示できます。
- CD TEXTで極端に文字数が多く入っている場合、何文字かが表示されないことがあります。
- 漢字、ひらがな入力されたMDを再生した場合は、「NO Name」と表示されます。
- カタカナ表示に対応していないMD機器では、カタカナのディスク名・曲名はローマ字に変換されて表示されます。また、表示されたローマ字の前後に「^」記号が付加されます。
例：BESTヒット →
BEST^HituTO^
- 別売りのTVチューナーユニットXT-40Vはカタカナ表示に対応していません。したがって、ディスク名 / 曲名がカタカナで記録されたMDを再生すると、XT-40Vのモニターでは正しく表示されません。

ちょっと一言

- DSPLボタンを押して表示を切り換えて、約10秒後にすべての表示を表示するモーションディスプレイモードに自動的になります。
- 9文字以上の名前が見られるのは、CD TEXTおよびMDに記録されている場合です。

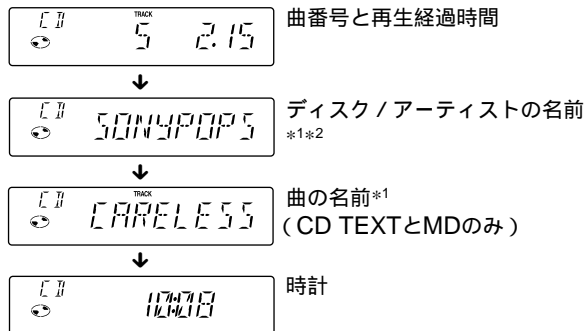
いろいろな聞きかた

選びかた/探しかた	操作のしかた
聞きたいディスクを選ぶ(ダイレクト選曲)	聞きたいディスクの番号と同じ数字ボタンを押す。
聞きながら探す(サーチ)	再生中にSEEK/AMSダイヤルを上下に押し続ける。 ▶▶▶▶:先に進める ◀◀◀◀:前に戻す 指を離すとそこから再生されます。
曲の頭出し	再生中にSEEK/AMSダイヤルを上下に押して離す。 ▶▶▶▶:次の曲へ進む ◀◀◀◀:曲の頭や前の曲へ戻す 戻したい曲の数だけ回します。

表示窓の見かた

再生中にDSPLボタンを押して表示を切り換えます。

CDの再生の場合



- *1 名前がついていないときは「NO Name」と一時表示され、ディスク名がついているときはディスク名を表示し、曲名がついているときは曲名を表示します。
また、ディスク名および曲名がついていないときはブランク表示になります。
- *2 CD TEXTにディスクメモ機能で名前をつけてあるときはディスクメモの名前を表示します。CD TEXTに記録されているディスク名 / アーティスト名を見たいときは、SHIFTボタンを押してから数字ボタン5(→)を押して、最後にSHIFTボタンを押します。

次のページへつづく

CD/MDを聞く(つづき)

ちょっと一言

- オートスクロールするのは次のときのみです。
ディスク交換をしたとき
曲を換えたとき
- オートスクロールしたあと、もう一度名前をスクロール表示させたいときは、SHIFTボタンを押して、数字ボタン2(←)を押します。

9文字以上の名前を表示したとき、自動的に表示をスクロールさせる

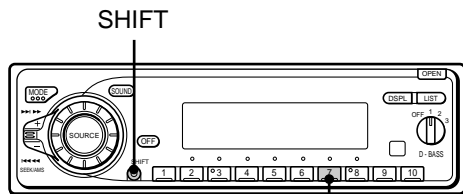
- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。
- 2 数字ボタン3(SET UP)を繰り返し押して、A.SCRL表示させる。
- 3 数字ボタン5(→)を押して「A.SCRL-ON」に切り換える。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

オートスクロール設定をやめるには
手順3で「A.SCRL-OFF」を選びます。

繰り返し聞く

(リピート再生)

1曲のみまたはディスク全曲を繰り返し聞くことができます。



ちょっと一言

数字ボタン7 (REP) を押すごとに
REP-1 → REP-2* →
REP-off
と切り換わります。

* 本機のCD/MDを再生中は表示されません。

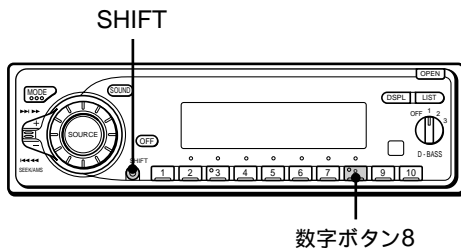
- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「REP」を表示させる。
- 2 数字ボタン7 (REP) を押してREPの表示にする。
- 3 数字ボタン7 (REP) を繰り返し押して、聞きたい設定に切り換える。
1曲のみ繰り返し返す 「REP-1」にする。
ディスク全曲を繰り返し返す (別売りのCD/MD機器を接続した場合) 「REP-2」にする。
リピート演奏が始まります。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

リピート再生をやめるには
手順3で「REP-OFF」を選びます。

曲順を変えて 聞く

(シャッフル再生)

再生中のディスク全曲、またはCD/MD機器内の全ディスクの曲順を変えて聞くことができます。



ご注意

「SHUF-ALL」では、すべての曲を再生し終える前に、同じ曲が再生されることがあります。

ちょっと一言

数字ボタン8 (SHUF) を押すごとに
SHUF-1 → SHUF-2* →
SHUF-All → SHUF-off
と切り換わります。

* 別売りのCD/MD機器を接続したときのみ表示されます。

1 再生中にSHIFTボタンを押して「SHUF」を表示させる。

2 数字ボタン8 (SHUF) を押してSHUFの表示にする。

3 数字ボタン8 (SHUF) を繰り返し押して、聞きたい設定に切り換える。

本機の場合

再生中のディスクの全曲を順不同に再生するには

.....「SHUF-1」にする。

別売りのCD/MD機器を接続した場合

再生中のCD/MD機器内のディスクを全曲順不同に再生するには

.....「SHUF-2」にする。

本機とCD/MD機器内のディスクをまたがって順不同に再生するには

— 本機のCDとCD機器

— 2台以上のMD機器

.....「SHUF-ALL」にする。

シャッフル演奏が始まります。

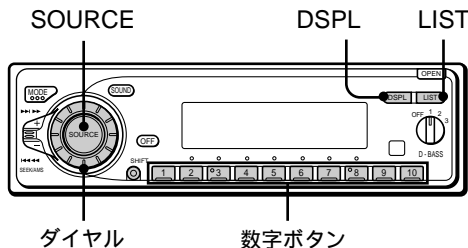
4 最後に、SHIFTボタンを押す。

シャッフル再生をやめるには
手順3で「SHUF-OFF」を選びます。

CDに名前をつける

(ディスクメモ/カスタムファイル)

別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーを接続すると、CDに8文字までの名前をつけ、再生中に表示できます。つけた名前はCDチェンジャーに記録され、CD110枚分の名前を保存できます。

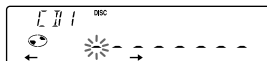


ちょっと一言

- ダイヤルを右に回すと
A → B → C → ... Z →
0 → 1 → 2 → ... 9 → +
→ - → * → / → \ →
→ → . → _
と変わります。
- ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。
- 文字をあけたいときは、「_」(下線)を入力します。
- 文字入力を間違えたときは、数字ボタン2(←)を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入れ直します。

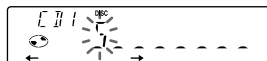
名前をつける

- 1 名前をつけたいCDの再生中に、表示が点滅するまでLISTボタンを2秒以上押す。

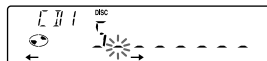


- 2 文字を入力する。

- ① ダイヤルを右に回して、文字を探す。



- ② 文字が見つかったら、数字ボタン5(→)を押す。



- ③ 手順①と②を繰り返して名前を入力する。

- 3 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

次のページへつづく

CDに名前をつける(つづき)

ちょっと一言

「名前をつける」(19ページ)の手順2で、すべての文字に「 _ 」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

名前を表示するには

再生中にDSPLボタンを押します。

DSPLボタンを繰り返し押して、表示を切り換えます。(表示項目については、15ページをご覧ください。)

名前を消去するには

- 1 SOURCEボタンを押してCDを選びます。
- 2 MODEボタンを押して消したいCDが入っている機器を選びます。
- 3 LISTボタンを表示が点滅するまで押します。
- 4 DSPLボタンを2秒以上押します。
- 5 ダイヤルを回して、消したい名前を表示します。
- 6 数字ボタン6(ENTER)を2秒以上押します。
さらに他の名前を消すときは、手順5と6を繰り返します。
- 7 LISTボタンを2秒以上押します。

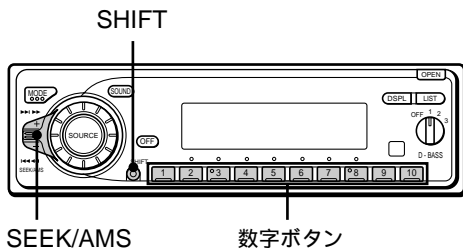
CDの聞きたい曲だけを聞く

(バンク/カスタムファイル)

聞きたくない曲をとばして、お気に入りの曲だけを再生します。この機能を使えるのは、別売りのCD機器を接続してディスクメモ機能(19ページ)で名前をつけたCDのみです。

ご注意

- 「SKIP」の設定は1枚のCDで24曲目までできます。
- 「SKIP」を全曲に設定して、ディスクを丸ごととばすことはできません。



とばす曲を指定する

1 名前をつけたCDを再生中に、SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

2 数字ボタン4 (PLAY MODE) を2秒以上押す。



3 SEEK/AMSつまみを上下に押してとばしたい曲の番号を表示させて、数字ボタン6 (ENTER) を押す。



表示が「PLAY」(再生する)から「SKIP」(とばす)に変わります。

「PLAY」に戻すときは、もう1度数字ボタン6を押します。

4 同様にして、とばす曲全部に「SKIP」を設定する。

5 数字ボタン4 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

6 最後に、SHIFTボタンを押す。

CDの聞きたい曲だけを聞く(つづき)

ちょっと一言

数字ボタン5(→)を押すごとに
BANK-ON → BANK-INV
→ BANK-OFF
と切り換わります。

曲をとばしながら聞く

1 CDを再生中に、SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

2 数字ボタン4(PLAY MODE)を繰り返し押して、BANKの表示にする。



3 数字ボタン5(→)を繰り返し押して、再生のしかたを選ぶ。

「PLAY」(再生する)を設定した曲だけ再生する
.....「BANK-ON」にする。
「SKIP」(とばす)を設定した曲だけ再生する
.....「BANK-INV」にする。

4 最後に、SHIFTボタンを押す。

バンク再生をやめるには
手順3で「BANK-OFF」を選びます。

ディスクを名前 で探す

(リスト)

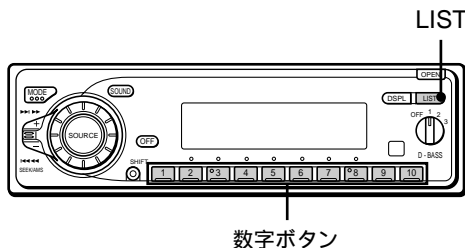
別売りのCD/MDチェンジャーを接続した場合に、名前を見ながら好きなディスクを選ぶことができます。CDについてはディスクメモ機能(19ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。

ご注意

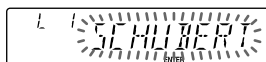
- 「NO DISC」: ディスクが入っていない。
- 「*****」: 名前が入っていない。
- 「?」: ディスクの情報を読み取っていない。
- 別売りのTVチューナーとTVモニターを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「CD/MDの情報を見る」(32ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

ボタンを押さないまま5秒が過ぎると、通常の表示に戻ります。



- 1 LISTボタンを短く押し
て名前を表示させる。



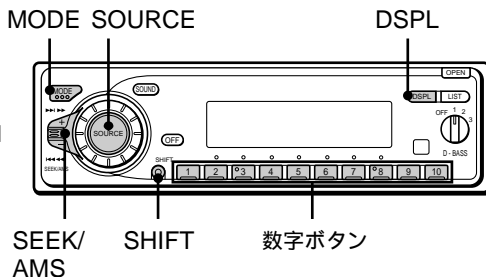
再生中のディスクを含む2枚
分の名前を表示します。

- 2 LISTボタンを繰り返し押して、聞きたいディス
クの名前を表示させる。

- 3 数字ボタン6(ENTER)を押して再生する。

放送局を自動で登録する

受信できる放送局を数字の1～10ボタンに自動的に登録します。FM(TV1～3チャンネル)またはAMのバンドでそれぞれ10局ずつ登録できます。



ご注意

- 放送局の数が少ない場合や電波が弱いときは、登録されないことがあります。
- 表示窓に登録番号が表示されていたときは、それ以降の数字ボタンに放送局が登録されます。

ちょっと一言

放送局の名前の登録のしかたについてくわしくは、28ページをご覧ください。

ご注意

数字ボタンの上に「SET UP」や「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

1 SOURCEボタンを繰り返し押して、ラジオ受信にする。

2 MODEボタンを繰り返し押して登録したい放送局のバンドに切り換える。

押すたびにFM↔AMと切り換わります。

3 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

4 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押して「BTM」にする。

5 数字ボタン5(→)を押す。

「B.T.M」(ベストチューニングメモリー)表示が点滅し、選んだバンドの中で受信状態の良い放送局が周波数の順に数字ボタンに登録されます。

6 最後に、SHIFTボタンを押す。

ちょっと一言

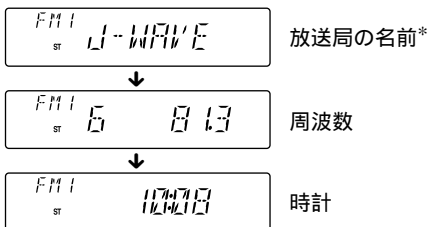
DSPLボタンを押して表示を切り換えた約10秒後にすべての表示を表示するモードに自動的になります。

登録した放送局を聞くには

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押して、ラジオ受信にする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押して、「FM」または「AM」にする。
- 3 聞きたい放送局の数字ボタン(1~10)を押す。

表示窓の見かた

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。



* 名前を登録していない場合は、「NO NAME」と一時表示され、周波数表示になります。

旅先などで、登録した放送局が受信できないとき(自動選局を使う)

SEEK/AMSつまみを上下に押して離します。

自動的に放送局を探し始め、受信すると止まります。聞きたい放送局が受信できるまで繰り返します。

- 聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSつまみを上下に押し続けます。
- 自動選局がたびたび止まってしまうときは、ローカル受信にすると、比較的電波の強い放送局だけを受信します。
 - 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
 - 2 数字ボタン4(PLAY MODE)を繰り返し押して、LOCALの表示にする。
 - 3 数字ボタン5(→)を押して「LOCAL-ON」にする。
 - 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには

手順3で「LOCAL-OFF」を選びます。

放送局を自動で登録する(つづき)

ちょっと一言

聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSつまみを上下に押し続けます。

ステレオ放送が聞きにくいとき

ステレオ放送を受信すると「ST」と表示されます。放送が聞きにくいときは、音をモノラルにすると聞きやすくなります。

- 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
- 2 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押して、MONOの表示にする。
- 3 数字ボタン5 (→) を押して「MONO-ON」にする。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには
手順3で「MONO-OFF」を選びます。

特定の放送局を登録する

放送局を自動登録(24ページ)したあと、空いている数字ボタンに他の放送局を追加登録できます。道路交通情報(AM1,620kHzまたはAM1,629kHz)を登録しておくくと便利です。

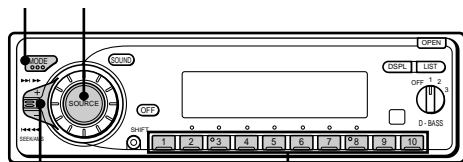
ご注意

すでに登録してある数字ボタンに同じバンドの他の放送局を登録すると、前の放送局は消えてしまいます。

ちょっと一言

数字ボタンの上に「SET UP」や「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

MODE SOURCE



SEEK/AMS

数字ボタン

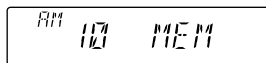
1 SOURCEボタンを繰り返し押して、ラジオ受信にする。

2 MODEボタンを押して、登録したい放送局のバンドに切り換える。

3 SEEK/AMSつまみを上下に押して登録する放送局を受信する。



4 登録したい数字ボタンを「MEM」が表示されるまで押す。

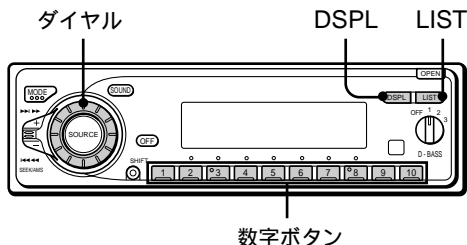


押した数字ボタンの番号が表示され、このボタンに選んだ放送局が登録されます。

放送局に名前をつける

(ステーションメモ)

放送局に名前をつけると、受信中にその名前を表示することができます。最大62の放送局に、それぞれ8文字までの名前をつけられます。



ちょっと一言

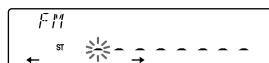
- ダイヤルを右に回すと
A → B → C → ... Z → 0
→ 1 → 2 → ... 9 → + →
- → * → / → \ →
→ → . → _
と変わります。
- ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。
- 文字をあけたいときは、「 _ 」(下線)を入力します。
- 間違えたときは、数字ボタン2(←)を押して修正したい文字を点滅させて、正しい文字を入力します。

ちょっと一言

「放送局に名前をつける」の手順3で、すべての文字に「 _ 」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

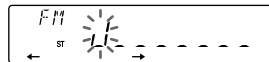
1 名前をつけたい放送局を受信する。

2 LISTボタンを2秒以上押す。



3 文字を入力する。

① ダイヤルを右に回して、文字を探す。



② 文字が見つかったら、数字ボタン5(→)を押す。



次の文字を入力できるようになります。

③ 手順①と②を繰り返し、名前を入力する。

4 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

名前を表示するには

DSPLボタンを押します。

くわしくは25ページをご覧ください。

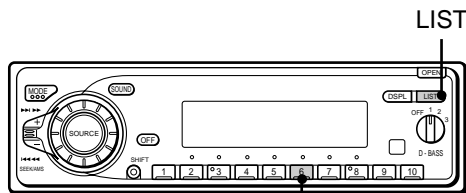
名前を消去するには

- LISTボタンを表示が点滅するまで押します。
- DSPLボタンを2秒以上押します。
- ダイヤルを回して、消したい名前を表示させます。
- 数字ボタン6(ENTER)を名前が消えるまで押します。
- LISTボタンを2秒以上押します。

放送局を名前で 探す

(リスト)

放送局に名前をつけておくと、名前を見ながら放送局を探することができます。放送局に名前をつけるときは28ページをご覧ください。



数字ボタン6

ちょっと一言

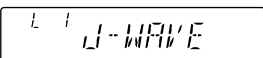
DSPLボタンを押したり、何もボタンを押さないまま5秒を過ぎると、もとの表示に戻ります。

ご注意

別売りのTVチューナーとTVモニターを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「ラジオ局・テレビ局の一覧を見る」(32ページ)をご覧ください。

1 LISTボタンを短く押す。

名前をつけていない場合は
周波数が表示されます。



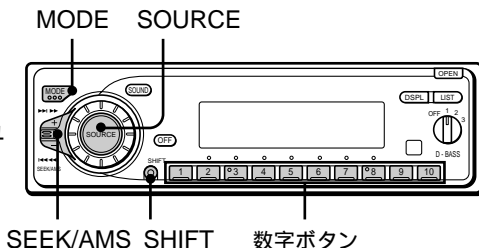
受信中の放送局の名前が点滅

2 つづけてLISTボタンを押して聞きたい放送局の名前を表示させる。

3 数字ボタン6(ENTER)を押して受信する。

別売りの テレビを見る

テレビを見るには、別売りのTVチューナーユニットとTVモニターを接続してください。



ちょっと一言

- あらかじめ受信できる放送局を登録すると、簡単にチャンネルを選ぶことができます。
- 最大10局まで登録できます。

* 表示はTVモニターの機種により異なります。

チャンネルを登録する

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押し、TVにする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押し、「TV」にする。
- 3 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
- 4 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押し「AUTO-MEM」にする。
- 5 数字ボタン5 (→) を押す。
チャンネル順に数字ボタン1～10に割り当てられます。
TVモニターには「選局中」*などと表示されます。
- 6 最後に、SHIFTボタンを押す。

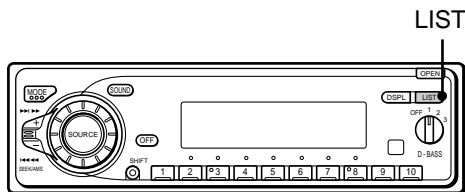
操作のしかた

選びかた/探しかた	操作のしかた
チャンネルを選ぶには	数字ボタン1～10を押す。
強制的に モノラル受信するには	「ステレオ放送が聞きにくいとき」 (26ページ)の操作をする。
副音声を聞くには	<ol style="list-style-type: none"> 1 SHIFTボタンを押す。 2 数字ボタン4 (PLAY MODE) を 繰り返し押しして「MAIN」にする。 3 数字ボタン5 (→) を押しして 「SUB」にする。(2カ国語放送受 信中) 4 最後に、SHIFTボタンを押す。
特定のチャンネルを 登録するには	<ol style="list-style-type: none"> 1 SOURCEボタンを繰り返し押し してTVにする。 2 MODEボタンを繰り返し押しして 「TV」にする。 3 SEEK/AMSつまみを上下に押し て登録するテレビ局を受信する。 4 登録したい数字ボタンを 「MEM」が表示されるまで押す。
テレビ局に 名前をつけるには	「放送局に名前をつける」(28ペー ジ)の操作をする(手順1では、 「TV」を選ぶ)。

放送局やディスク の情報を見る

(リスト)

登録したテレビチャンネルやラジオ局、ディスクの名前をTV画面で一覧できます。CDについては、ディスクメモ機能(19ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。



ちょっと一言

- 一覧が出ている間は、テレビ画面は映りません。
- モニター画面の表示は接続されるTVチューナーユニットにより異なります(右図はXTL-770Wの画面表示です)。

ご注意

- TVチューナーユニットXT-40Vのときは
 - MDのカタカナのディスク名、曲名および一部の記号は表示されません。
 - 名前はすべて大文字で表示されます。
- CD TEXTの内容は表示されません。

ちょっと一言

- LISTボタンを押すごとに
DISC LIST → TRACK LIST* → 再生経過時間の表示に切り換わります。
* MDを再生している場合
- 一覧が出ている間は、テレビ画面は映りません。

ラジオ局・テレビ局の一覧を見る

受信中にLISTボタンを短く押す。

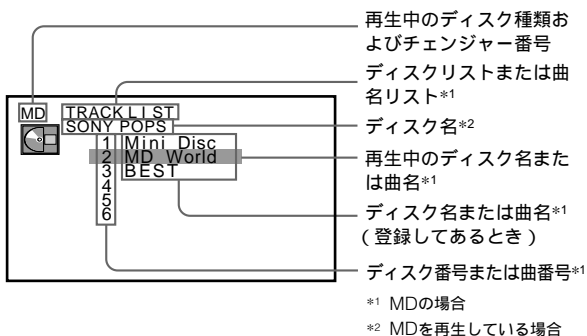


表示を消すには

もう1度LISTボタンを押します。

CD/MDの情報を見る

再生中にLISTボタンを短く押す。



*1 MDの場合

*2 MDを再生している場合

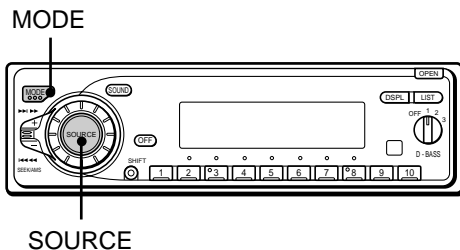
表示を消すには

もう1度LISTボタンを押します。

別売りのビデオ を見る

ビデオを見るには、別売りのビデオデッキおよびTVチューナーユニットとTVモニターを接続してください。

接続のときには、ビデオデッキとTVモニターの取扱説明書をご覧ください。



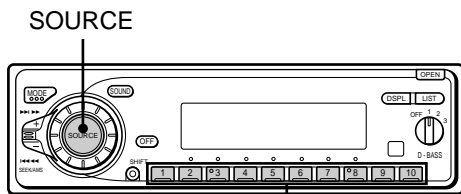
ちょっと一言

ビデオをTVモニターのVIDEO2端子に接続しているときは、「VIDEO-2」表示に切り換えます。

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押して、AUXにする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押して、「VIDEO-1」を選ぶ。
- 3 ビデオデッキのボタンでビデオを再生する。

映像を見ながら CD/MDを 聞く

(サイマルプレイ)



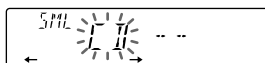
数字ボタン

ご注意

- ラジオを聞きながらのサイマルプレイはできません。
- サイマルプレイ中は、放送局やCD/MDの一覧は表示できません。
- サイマルプレイ中は、テレビの操作はできません。

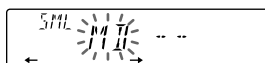
1 SOURCEボタンを2秒以上押す。

2 数字ボタン2(←)を押す。

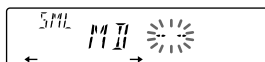


3 SOURCEボタンを押して「CD」または「MD」表示にする。

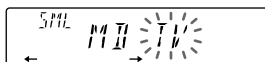
4 数字ボタン5(→)を押す。



5 SOURCEボタンを繰り返し押して、「TV」または「AUX」(ビデオ)にする。



6 SOURCEボタンを2秒以上押す。



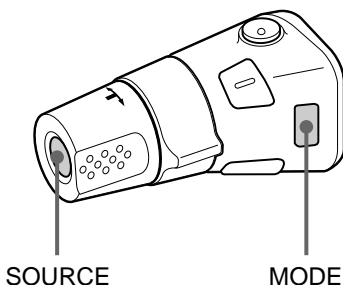
サイマルプレイが始まります。

サイマルプレイをやめるには
テレビまたはビデオを止めるには
手順5で「 - - 」を選びます。

CDまたはMDを止めるには
手順3で「 - - 」を選びます。

ロータリーコマンダー でサイマルプレイを する

(サイマルプレイ)



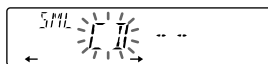
ちょっと一言

CD1 → CD2またはMD1
→ MD2などに切り換えたいときはMODEボタンを押します。

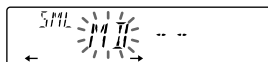
1 CDまたはMDを再生する。

2 SOURCEボタンを2秒以上押す。

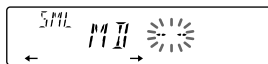
3 本体の数字ボタン2
(←)を押す。



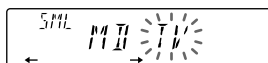
4 SOURCEボタンを押して「CD」または「MD」にする。



5 本体の数字ボタン5
(→)を押す。



6 SOURCEボタンを押して「TV」または「AUX」(ビデオ)にする。



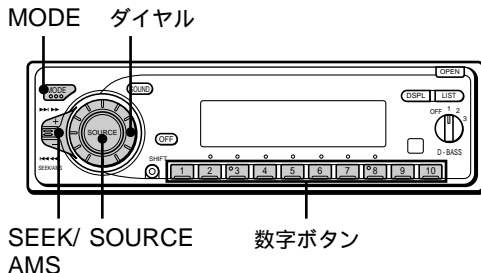
7 SOURCEボタンを2秒以上押す。

サイマルプレイが始まります。

サイマルプレイをやめるには
CDまたはMDを止めるには
手順3で「- -」を選びます。
TVまたはビデオを止めるには
手順5で「- -」を選びます。

電話をかける

別売りのPDCハンズフリーユニットXCH-1000を接続すると、携帯電話を手に持たずに通話することができます。相手の音声はカーオーディオのスピーカーから聞こえ、こちらの音声はサンバイザーマイクを通して相手に伝えられます。



ご注意

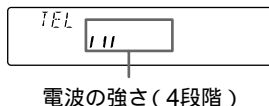
- 携帯電話に登録されている名前は、アルファベットと数字のみ表示できます。また、小文字や記号は大文字に変換されたり、表示できない場合もあります。
- 携帯電話に登録されている名前に1文字でもカタカナが含まれている場合は、「NO NAME」と表示されます。
- 本機に表示される電波の強さは、携帯電話の表示とは一致しません。

ご注意

- 次の表示の場合、電話がかかれません。
「NO SERV」:
圏外するとき
「NO ANS」:
発信不能のとき
「NO PHONE」:
電話が接続されていない

1 SOURCEボタンを押して「TEL」表示にする。

2 ダイヤルを回して携帯電話に登録されている電話番号や相手の名前を選ぶ。



- 本機に登録した番号にかけるには数字ボタン(1~10)を押す。
登録のしかたについては38ページをご覧ください。
- 発信/着信履歴にある番号にかけるにはSEEK/AMSつまみを上下に押して履歴にある番号を探す。発信/着信履歴の表示のしかたについては38ページをご覧ください。

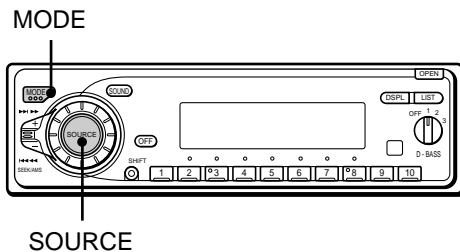
3 MODEボタンを押す。

数字ボタンでダイヤルするには

上記の手順2を次のように行います。

- ① MODEボタンを押して「CALL」表示にする。
- ② 数字ボタン(1~10)を押して番号を入力する。
数秒後に自動発信しますので、上記の手順3は不要です。

電話を受ける



ご注意

表示される通話時間は厳密ではありません。目安としてください。

- 1 スピーカーと本体から着信音になり、自動的に「TEL」に切り変わる。

TEL RECEIVE

電話機の設定により相手の番号を表示します。

- 2 MODEボタンを1回だけ押す。

TEL 111

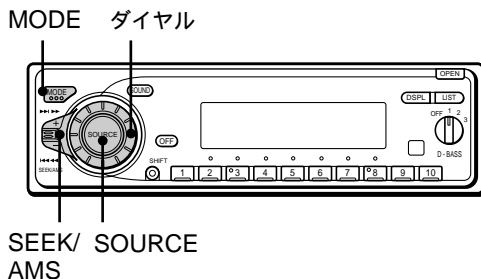
電話がつながると、通話時間が表示されます。

通話時間

電話を受けずに元のソースに戻るには
手順1の次にSOURCEボタンを押します。

携帯電話

その他の操作



通話が終わったら

元のソースに戻るときは、SOURCEボタンを押す。

続けて電話するときは、MODEボタンを押す。

通話相手が電話を切ったときは、自動的に元のソースに戻ります。

受話器の音量を調節するには

通話中は本機のダイヤルが音量の調節になります。ダイヤルを回して希望の音量に調節してください。

本機に電話番号を登録するには

1 SEEK/AMSつまみ、またはダイヤルで希望の電話番号を表示させる。

2 登録させたい数字ボタンを2秒以上押す。

発信・着信履歴を表示するには

SEEK/AMSつまみで発信・着信履歴をそれぞれ最大10件まで呼び出します。

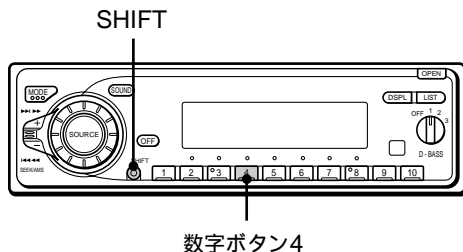
ご注意

- 次の場合、通話が途切れます。

SOURCEボタンや
MODEボタンを押した
とき
サービスエリア外や電波
が届かない所へ移動した
とき

- 携帯電話で通話する際は、ハンズフリーユニットから外さないとご使用になれません。
- 携帯電話をハンズフリーユニットから外すと、発信/着信履歴が消去されます。

その他の設定



次の設定ができます。

- 「RCV.」→ 電話を受けられないようにする（着信拒否設定）
- 「HISTORY」→ 発信・着信履歴を消去する（履歴クリア）
- 「ALARM」→ 本機の着信音を消去する

1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

2 数字ボタン4（PLAY MODE）を繰り返し押して、設定したい項目に切り換える。

ALARM → RCV. → HISTORY

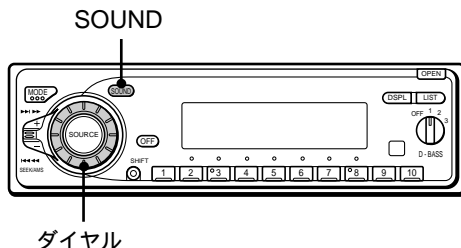
3 希望の設定にする。

- 「HISTORY」→ 数字ボタン6（ENTER）を2秒以上押して「CLEAR」を表示する。
- 「RCV.」→ 数字ボタン5（→）を押して「RCV.ON」または「RCV.OFF」を選ぶ。
- 「ALARM」→ 数字ボタン5（→）を押して「ALARM」または「NO ALARM」を選ぶ。

4 最後に、SHIFTボタンを押す。

音のバランスや音質を設定する

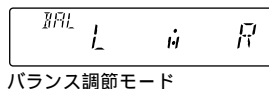
(バランス/フェーダー)
(バス/トレブル)



出力バランスを調節する

前後と左右のスピーカー出力のバランスを別々に調節することができます。

- 1 SOUNDボタンを繰り返し押し、
「BAL」
または「FAD」にする。



バランス調節モード

左右を調節する「BAL」にする。

前後を調節する「FAD」にする。

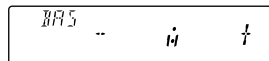
- 2 ダイヤルを回して出力バランスを調節する。

3秒後に通常のモードに戻ります。

音質を設定する

BAS(低音)とTRE(高音)はソースごとに調節できます。

- 1 SOUNDボタンを繰り返し押し、
「BAS」
または「TRE」にする。



バス調節モード

低音を調節する「BAS」にする。

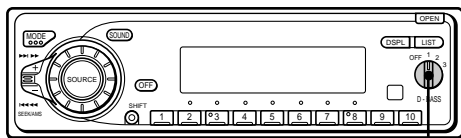
高音を調節する「TRE」にする。

- 2 ダイヤルを回して音質を調節する。

3秒後に通常のモードに戻ります。

重低音を強調 する

D-BASS機能(ダイナミックベース)は低音域をシャープに増幅するため、従来の低音強調機能よりも同じ音量でクリアな力強い低音を楽しめます。



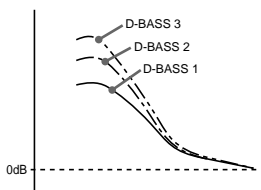
D-BASS

ご注意

音量によっては低音が歪むことがあります。このときはD-BASSつまみや音量を聞きやすいように調整してください。

D-BASSつまみで低音を調節する

D-BASSつまみを1～3に合わせます。
数字が大きいほど低音が強調されます。

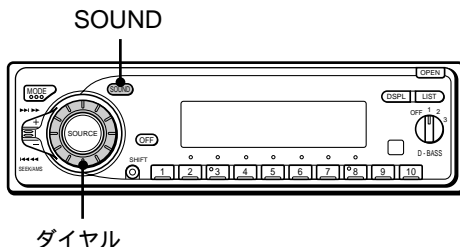


通常に戻すときは

D-BASSつまみを「OFF」に合わせてください。

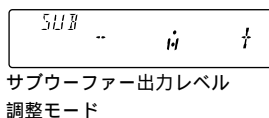
サブウーファースの出力レベルを設定する

サブウーファー音声出力端子に接続したサブウーファースの周波数特性や再生ソースに合わせ、出力レベルを調節することができます。

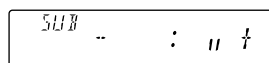


1 設定したいソース (CD、MD、ラジオなど) を再生する。

2 SOUND ボタンを繰り返し押し続けて「SUB」にする。



3 ダイヤルを回して出力レベルを調整する。

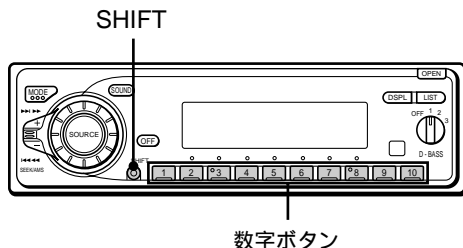


3秒後に通常のモードに戻ります。

出力レベルを「0」にするときは
手順3で「ATT」が表示されるまでダイヤルを左 (- 側) に回します。

音声出力の周波数を調整する

音声出力端子(フロント/リア/サブウーファー)に接続したスピーカーやサブウーファーの周波数特性に合わせて出力周波数を調節することができます。



ちょっと一言

数字ボタン2(←)または5(→)を押すごとに
OFF ↔ 80Hz ↔ 120Hz
と切り換わります。

1 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる

2 数字ボタン3(SET UP)を繰り返し押して「HPF」または「LPF」にする。

フロント/リア音声出力に接続したスピーカーに合わせて低音をカットして出力させるには

.....「HPF」にする。

サブウーファー音声出力に接続したサブウーファーに合わせて中・高音をカットして出力させるには

.....「LPF」にする。

3 数字ボタン2(←)または5(→)を押して、カットする周波数のレベルを選ぶ。

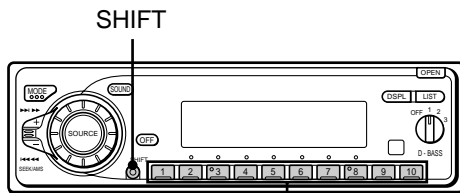
4 最後にSHIFTボタンを押す。

周波数をカットするのをやめるには
手順3で「OFF」を選びます。

その他の操作

音や表示などの 設定を変える

(SET UP)



設定の種類	設定内容
「CLOCK」	時計の設定 (7ページ)。
「D.INFO」	常に時計表示をさせる。
「AMBER/ GREEN」	操作ボタンの照明色を変える。 「AMBER」→ オレンジ色 「GREEN」→ 緑色
「DIM」	表示窓の減光を設定する。 「ON」 → 車の照明に関係なく表示が減光する。 「OFF」 → 車の照明に関係なく表示が減光しない。
「BEEP」	操作ボタンを押したときの「ピッ」という音を入・切する。
「RM」	ロータリーコマンダーのつまみの操作方向を切り換える。 「NORM」→ 初期設定の回転方向。 「REV」 → 運転席の右側に取り付けたときの回転方向。
「HPF」	ハイパスフィルターの設定 (43ページ)。
「LPF」	ローパスフィルターの設定 (43ページ)。
「M.DSPL」	モーションディスプレイの設定をする。 「ON」 → 表示中にモーションディスプレイする。 「OFF」 → モーションディスプレイしない。
「A.SCRL」	CD TEXTやMDを再生したとき、またはディスクや曲を切り換えたとき、9文字以上のディスク名 ^{*1} または曲名 ^{*2} を自動的にスクロールします。 ^{*1} 表示がディスク名表示のとき ^{*2} 表示が曲名表示のとき

設定を変える

1 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。

2 数字ボタン3 (SET UP) を繰り返し押して、調節したい項目に切り換える。

CLOCK → D.INFO^{*1} → AMBER/GREEN → DIM
→ BEEP → RM → HPF^{*1} → LPF^{*1} → M.DSPL →
A.SCRL^{*1*2}

^{*1} OFF状態のときは表示されません。

^{*2} ラジオ受信中は表示されません。

3 数字ボタン5 (→) を押して調節したい設定にする。
(例: 「ON」または「OFF」)

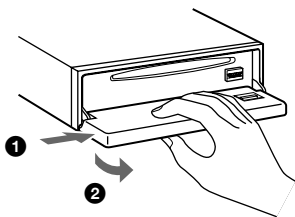
4 最後に、SHIFTボタンを押す。

使用上のご注意

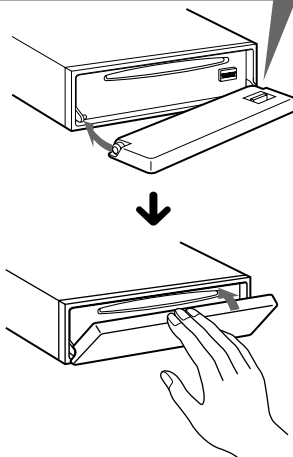
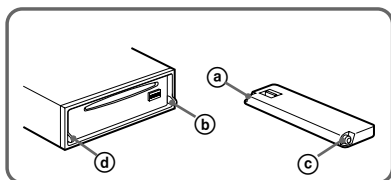
本機の取り扱い

フロントパネルについて

取り外すときは必ず、OFFボタンを押して電源を切ってから、OPENボタンを押してフロントパネルを開けてください。フロントパネルを右に押しながら手前に引くと外れます。



取り付けるときは、フロントパネルの③部分と本体の④部分を合わせて、フロントパネルを押し込み、フロントパネルの②部分と本体の①部分を合わせて取り付けます。

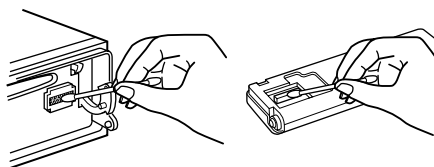


ご注意

- 取り外したフロントパネルは直射日光の当たる高温のところ、湿度の高いところなどには置かないでください。
- フロントパネルの表示窓や挿入口の上部を押したり、強い力をあたえないでください。

コネクターのお手入れについて

フロントパネルおよび本機のコネクターが汚れていると動作不良の原因になります。ときどきクリーニングしてください。



本機側のコネクターを変形させないように注意してください。

液晶表示について

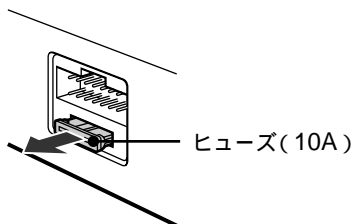
極端な高温または低温のところでは、表示が見つらなくなることがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常表示にもどります。

本体の表面を傷めないために

本体表面に殺虫剤やヘアスプレーがかかったり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品が長時間接触しないようにしてください。本体表面が変質、変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。



結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、CDプレーヤー内部の光学系のレンズに露（水滴）が生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですとレーザーによる読み取りができず、CDプレーヤーが動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、CDを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスにお申し付けください。

CDについて

- CDの汚れやゴミ、キズ、そりなどが音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。
- 紙などを貼ったり、傷つけたりしないでください。



記録面に触れないように持つ。



禁止

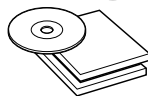


ディスクに紙などを貼らない。
キズを付けない。

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。



禁止



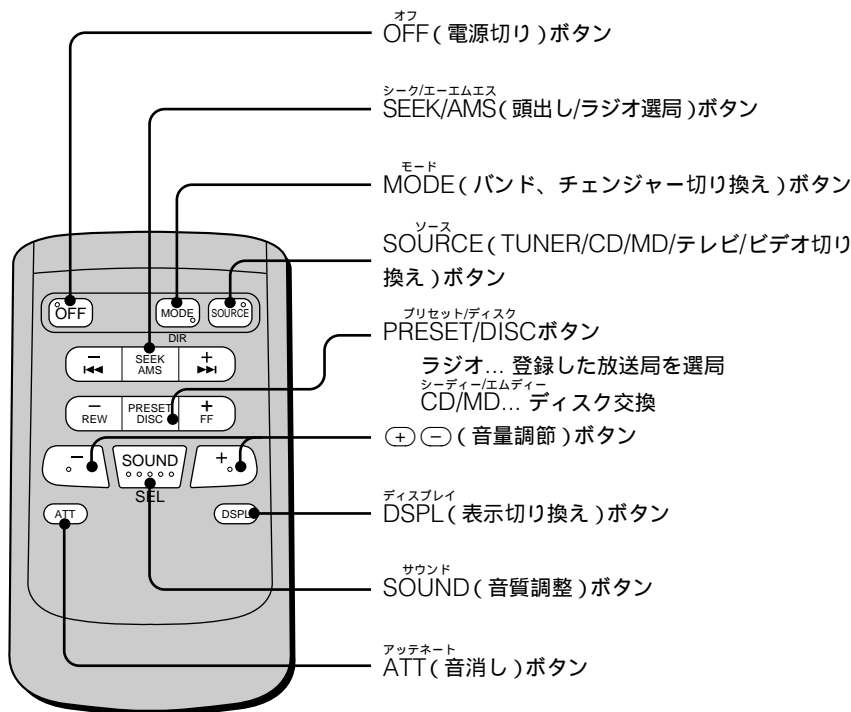
- 再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。



- ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にCDを傷めることがありますので使用しないでください。
- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるものはお使いにならないでください。そのまま本機で使用すると取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。
- 本機ではCD（円形ディスク）のみお使いいただけます。円形以外の特殊形状（星形やハート型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

ワイヤレスリモートコマンダー

RM-X47 (別売り)



故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

	症状	原因・処置
共通	音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">● 音量を上げてください。● ATT機能を解除してください。● スピーカー接続時：フェーダーの設定が正しくない。 2スピーカーで聞くときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。
	電源OFF時に時計表示にならない。	<ul style="list-style-type: none">● リセットボタンを押したためデモモードに入った。 → SOURCEボタンで電源を入れてください。
	メモリーの内容が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none">● リセットボタンを押した。● 動作電源コードまたはバッテリーを外した。● 電源コードが正しく接続されていない。
	ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">● 「ピッ」という音が出ない設定になっている。 → BEEPの設定(45ページ)を「ON」にしてください。
CD/MD	ディスクが入らない。 ディスクを入れてもすぐに出てくる。	<ul style="list-style-type: none">● すでに別のディスクが入っている。● ディスクを誤った向きに入れようとしている。 → レーベル(ラベル)面を上に入れてください。
	音がとぶ。 音が途切れる。 音が割れる。	<ul style="list-style-type: none">● CDが汚れている。 → ディスクをクリーニングしてください。● ディスクが傷ついている。● 本機の取り付け角度が60°を越えている。● 本機またはCD/MD機器が正しく固定されていない。
	▲ボタンを押してもCDが出てこない。	▲ボタンを2秒以上押してください。

故障かな?(つづき)

症状	原因・処置
受信できない、 雑音しか出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • カーアンテナとの接続を確認してください。 • オートアンテナが上がっていない。→ パワーアンテナコントロールリードの接続を確認してください。 • 周波数を確認してください。
ラジオ/テレビ SEEK/AMSつまみを押しても 聞きたい放送局で止まらない。	<ul style="list-style-type: none"> • 「LCL」と表示されている場合は電波の強い周波数しか受信しません。 → 表示を消してください(25ページ)。 • 電波が弱くて自動選局できない。→ SEEK/AMSつまみを上下に押し続けて周波数を合わせてください。
通話相手の音声聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> • スピーカーの音量が「0」または最小になっている。 → 本機のVOLダイヤルで音量を調整してください。 • 走行ノイズなど、周囲の雑音が大きいとき、マイクより音声入力があったものと認識して通話相手の音声を閉じてしまうことがあります。
ダイヤルしたが話中音がして つながらない。	<ul style="list-style-type: none"> • 電話番号が間違っている。(市外局番を入れていない。) • 通話相手が圏外にいる。 • 電波の弱いところにいる。 → サービスエリア内でダイヤルしてください。 • アンテナを十分に伸ばしていない。
TEL MODEボタンを押しても発信 できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 携帯電話の発信制限やメモリ制限がかかっている。 • 携帯電話の簡易ダイヤルロックがかかっている。
携帯電話機に登録されたメモリが 呼び出せない。	携帯電話の短縮ダイヤル使用制限などがかかっている。
電話がかかってこない。	携帯電話の着信制限がかかっている。
電話がかからない。	<ul style="list-style-type: none"> • 「NO SERV」(圏外)や「NO ANS」(発信不能)が表示されている。 → しばらく待ってからかけ直してください。 • 回線設備が故障、または回線が非常に混み合っている。→ しばらく待ってからかけ直してください。
「NO PHONE」と表示される。	携帯電話が接続されていない。 → 携帯電話を接続してください。

CD/MDのエラー表示

CD機器やMD機器が誤動作すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

エラー表示	原因	処置
<i>BLANK</i>	MDに何も録音されていない。	他のMDに入れ換える。
<i>ERROR</i>	ディスクが裏返しになっている。	ディスクを正しく入れ直す。
	CDが汚れている。	CDをクリーニングする。
	MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのMDに入れ換える。
<i>NO DISC</i>	CD/MD機器にディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
<i>NO DISCS</i>	CD/MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのCD/MDに入れ換える。
<i>NO MAG</i>	CDチェンジャーにディスクマガジンが入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れ、CDチェンジャーに入れる。
<i>RESET</i>	何らかの原因で動作しない。	本機のリセットボタンを押す。

保証書とアフターサービス

保証書（別に添付）

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな？」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口（別紙）にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

主な仕様

CDプレーヤー部

SN比	90dB
周波数特性	5～20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

チューナー部

FM	
受信周波数	76～90MHz (テレビ1～3ch)
中間周波数	10.7MHz
実用感度	10dBf
周波数特性	30～15,000Hz
実効選択度	75dB(400kHz)
SN比	65dB(ステレオ) 68dB(モノラル)
ひずみ率(1kHz)	0.7%(ステレオ) 0.5%(モノラル)
ステレオセパレーション	35dB以上(1kHz)
AM	
受信周波数	522～1,629kHz
中間周波数	10.7MHz/450kHz
実用感度	30μV

アンプ部

適合インピーダンス	4～8
最大出力	40W×4(4 負荷1kHz)電

源部、その他

電源	DC12Vカーバッテリー (マイナスアース)
出力端子	サブウーファー音声出力端子、 フロント音声出力端子、 リア音声出力端子、 アンプコントロール、 アンテナコントロール
入力端子	バス音声入力端子、 バスコントロール入力端子、 ATT入力端子(ナビ用)
本体寸法	約178×50×185mm (幅/高さ/奥行き)
取付寸法	約182×53×162mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約1.2kg

付属品	取り付け/接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1)
別売品	ロータリーコマンダー RM-X4S ワイヤレスリモートコマンダー RM-X47 CDチェンジャー(10枚) CDX-828、CDX-727 MDチェンジャー(6枚) MDX-65 モバイルカラーTV XTL-770W 電源コード RC-118P アクティブサブウーファー XS-AW3 パワーアンプ XM-C1000 ソースセクター XA-C30 バスケーブル(RCAピンコード 付属) RC-61(1m) RC-62(2m) バス延長コード RC-U305(0.5m) RCAピンコード RC-63(1m) RC-64(2m) RC-65(5m) 電源コード RC-39 CDクリーニングキット CDM-3K

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更
することがありますが、ご了承ください。

索引

五十音順

ア行

エラー表示	51
音量	10、11

カ行

カスタムファイル	19 ~ 22
携帯電話	36 ~ 39

サ行

サイマルプレイ	34、35
サブウーファー	42
シャッフル	18
スクロール	16
ステーションメモ	28
ステレオ放送	26
スピーカーバランス	40

タ行

ディスクメモ	19 ~ 20
ダイナミックベース	41
テレビ	30 ~ 35
チャンネルの一覧	32
名前をつける	31
登録	30

登録

自動登録	24、30
テレビチャンネル	30、31
ラジオ局	24、27

時計	7
----------	---

トレブル	40
------------	----

ナ行

名前

消去する	20、28
つける	19、28
表示する	20、28

ハ、マ、ヤ行

ハイパスフィルター	43 ~ 45
バス	40
バランス	40
バンク	21 ~ 22
ビデオ	33
ヒューズ	47

表示窓

CD/MD	15
ラジオ	25
フェーダー	40

ベストチューニングメモリー

(BTM)	24
-------------	----

ボタンの音	44 ~ 45
-------------	---------

ラ、ワ行

ラジオ 24 ~ 29 |

自動選局	25
登録	24、27
名前で探す	29
名前を消去する	28
名前をつける	28
名前を表示する	25、28
放送局の一覧	29、32

リセット	6
------------	---

リピート	17
------------	----

リモコン

ロータリーコマンダー	12 ~ 13、44 ~ 45
------------------	-----------------

ワイヤレスリモートコマン

ダー(平行)	48
----------------	----

ローパスフィルター	43 ~ 45
-----------------	---------

アルファベット順

CD/MD	10、14 ~ 23
-------------	------------

ディスク名の一覧	23、32
----------------	-------

名前で探す	23
-------------	----

名前をつける	19
--------------	----

名前を消去する	20
---------------	----

名前を表示する	20
---------------	----

CD TEXT	15
---------------	----

D-BASS	41
--------------	----

PLAY MODE

ALARM	39
-------------	----

BANK	21 ~ 22
------------	---------

LOCAL	25
-------------	----

HISTORY	39
---------------	----

MONO	26
------------	----

RCV	39
-----------	----

SET UP

AMBER	44 ~ 45
-------------	---------

A.SCRL	44 ~ 45
--------------	---------

BEEP	44 ~ 45
------------	---------

CLOCK	7、44 ~ 45
-------------	-----------

DIM	44 ~ 45
-----------	---------

D.INFO	44 ~ 45
--------------	---------

GREEN	44 ~ 45
-------------	---------

HPF	43 ~ 45
-----------	---------

LPF	43 ~ 45
-----------	---------

M.DSPL	44 ~ 45
--------------	---------

RM	44 ~ 45
----------	---------

REP	17
-----------	----

SHUF	18
------------	----

Sony  line <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111